

## 第2回 大阪府介護生産性向上総合相談センター事業に係る 公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

### 1 日時及び場所

日時：令和6年4月23日（火曜日）13時00分から16時30分

場所：大阪府庁別館6階 福祉総務課会議室

### 2 審査方法

あらかじめ定められた審査基準（公募要領に記載）に基づき、公募参加資格適合者について、標記選定委員会にかかる3名の委員により、プレゼンテーション審査を実施した。企画提案部分の得点は、選定委員の合議により決定し、総合評価点の合計が採択基準点（60点）を上回る最高得点の提案者を最優秀提案事業者として選定した。

### 3 最優秀提案事業者

事業者	評価点	うち価格点(提案金額)
大阪府介護生産性向上総合相談センター事業共同企業体	81.2 点	8.5点(28,560,000円)

### 4 選定結果の概要

#### (1) 提案事業者 全4者（受付順）

- 大阪府介護生産性向上総合相談センター事業共同企業体
- 公益社団法人関西シルバーサービス協会
- 公益財団法人介護労働安定センター
- 株式会社 **Giver Link**

#### (2) 提案事業者の評価点（得点順）

順位	得点
1	81.2点（うち価格点 8.5点 提案金額 28,560,000円）
2	75.0点（うち価格点 10点 提案金額 24,168,370円）
3	60.8点（うち価格点 8.5点 提案金額 28,528,500円）
4	46.2点（うち価格点 8.5点 提案金額 28,480,000円）

#### (3) 最優秀提案事業者の選定理由及び講評

- 介護事業者が生産性向上を進めるうえでの課題に関し、自ら分析や改善に取り組むための手法や支援策が具体的かつ丁寧である。

- 伴走支援策について、経営者や現場リーダー、職員を組み合わせる研修に参加してもらうなど、組織的な改善効果が期待でき、また、その成果や取組を波及させる手法についても実効性がある。
- 常設の展示場を設置のうえ相談対応し、伴走支援や研修を行う対象事業所数も多く、総合的な支援力が高い。

(4) 選定委員会委員 (五十音順、敬称略)

所属・職名等	氏名	選任理由
公益社団法人大阪 介護福祉士会会長	浅野 幸子	職能団体の会長としてのご経験から介護職の専門性・介護業務に精通しておられ、現場に近い観点から、介護職の業務内容に即した介護ロボットや ICT 機器の導入に際してケアの向上、効果的なマネジメント方法等について審査をいただくため。
桃山学院大学 社会学部 ソーシャルデザイン学科 教授	川井 太加子	社会学の教授として、大阪府の高齢者を取り巻く現状及び課題に広く精通しており、各提案について、実効的があり、ケアの向上に資するものか審査いただくため。
大阪弁護士会 (弁護士法人 淀屋橋・山上合同)	堀内 聡	法律の専門家として、表現上の倫理違反を含むコンプライアンスの観点から審査いただくため。